西東京コミュニティ

build strong kids, strong families,

strong communities.

YMCAは、たくましい子どもたち、

、家族の強い絆、支えあう地域社

会を築きます。

ものでした。

5月5日のこ

60

周

ミュニティーセンターの

したが、準備委員

発行所 公益財団法人東京YMCA 発行人 廣田光司 135-0016 東京都江東区東陽2-2-20 電話 03-3615-5562 東京YMCAの使命

東京YMCAは、イエス・キリストによって 示された愛と奉仕の精神にもとづいて、青少 年の精神、知性、身体の全人的成長を願い、 地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつく るための運動を展開する。

URL http://tokyo.ymca.or.jp



## 再会の時

# 新たな地域活動に向けて



西東京コミュニティーセンターの前身である武蔵野ブ ランチは1955年、三鷹駅から20分ほどの武蔵野市西窪に 誕生しました。全国のYMCAが1950年から「5か年前 進運動」に取り組み、次々とブランチが建設されていっ た時代に、江東、山手に続く東京YMCAの3番目のブ ランチとして設立されました。寄宿舎事業のほか、住宅 地にあるYMCAとしていち早く家族会員制度を作り、 子どもや女性を対象とした地域活動を展開。フォークダ ンス、英会話、家族キャンプ、グループ活動などに多く の方が参加しました。

10周年当時は、「会員活動は会員の手で」をスローガ ンに、職員が1人しかいない体制にもかかわらず活動を 広げ、65年には昭島センターを設立。各種講習会などを 行ないます。72年には三鷹駅5分の地にプレハブ会館を 作って移転。そこを拠点に73年には杉並センターを、76 年には立川センターをオープン。活動エリアを拡大して いきました。

78年に会館が新しくなると、地域諸団体との共働プロ グラムや障がい児のための野外活動など新たな活動がス タートし、会員は1000人超、ボランティアリーダーも200 人を越えます。86年には日本語学校も開設されました。

40周年となる1995年、東京ҮMCAはここに福祉専門 学校を含む総合福祉センターを開設することに決定。し かし武蔵野市の土地は敷地面積が不足するため売却し 新たに国立市に「国際福祉専門学校(現:東京YMCA 医療福祉専門学校)」と地域活動を担当する「西東京セ ンター」を開設。武蔵野と立川センターの活動はここに 統合されました。2002年には、専門学校に作業療法学科 を増設するため、西東京センターは国立駅前に移転。現 在は子どもの野外活動や障がい児・者の活動を中心に活 動しています。

た。 昨年9月、 有志数人 を会場に開催されま ランチ開設! 商協ビルさくらホール」 国立駅南口の「国立

96年国立集約)の各ブラ

、立川(76年開設~

杉並(73年開設)

 $\pm$ 

が集って、理事の河本晶 たものです。今年は、Y 備委員会を組織して準備 介さんを委員長とする準 記念会開催の主旨は、 開催にこぎつけ スタッフなど、 ンチ・センターで、メン

得てきた仲間たちに、 会する場を提供するこ がえのない友を

在の西東京コミュニティ スボランティアによる現 ングを歌う等、それぞれ センターの活動紹介 時となりま

との再会を喜ぶ姿で満ち りましたが、会場は旧友 どんなに待たれていたこ 念会が、YMCAに関わ 溢れていました。この記 聞かれました。

域や人々から必要と ら残念がる声が聞 は、多くの市民、 野市から移転する した。地域を構成し、 武蔵野ブランチを さ、れ体時れ地まかに

敦、中元美佳

どもの貧困率が約15パー

典子、 久夫、松村 隆、中里 躬行、中内俊一郎、郷田 川光郎、山口直樹、菅原 並木信一、久慈 要、笈 河本晶介、河本ツル子、 次の方々でした。 佐久間春江、富子

センター」が60周年を迎え、 -955年に武蔵野ブランチとして開設された 「西東京コミュニティ 会員による記念会が開催されました。

を含めて164人の多数

準備委員会では、

ボランティアリーダー 参加者は、現役のユー

0周年記念会準備委員会委員 木

ンターの前身となった、

(1955年開設

たれてい

て継続されています 東京コミュニティセンタ けを作ることでした。 の中核プログラムとし 記念会のプログラム 部が記念礼拝、 った具合で、二次会への の飲食店で行った二次会 れた方は、お断りせざる 0人を上回る参加者とな 参加者も116人とな のみの参加を受けるとい を得ない状態で、 後に参加を希望してこら 〇〇人の会場は、はちき 全体を通しては17 ました。 収録した)」などを作成 たこれまでの記念誌 D (6年記念誌、武蔵 ブレート」、 シャツ」、 ルバム、各種資料など 参加者のお土産 杉並、立川で作

どを

ば幸いです。

ア

成し

代の、或いは参加プロ会の終了後には、同 会開催を言い交わする ラムごとのリユニオ 同時 声も ンの ログ

は、スピーチの他、ユー

部が懇親会で、

懇親会で

りました。多くは、20年

40年ぶりの再会で、

いを認識するのに間があ

たメンバーを中心とした 970年代にユースボラ ンティアとして活動をし \*なお、準備委員は、1

の地で20年を迎えている みを踏み出す機会となれ ターにとって、新たな歩 西東京コミュニティセン がようやく始まった年で 弱者に光を当て、彼らを 婚外子など、都市は希望 兵士らとの間に生まれた はぐれた浮浪児、占領軍 現実は戦災孤児や家族と 祝日となった。子ども= 福祉の対象とする考え方 もあった▼しかし当時の

と言い交わしています。 周年記念誌」、 「記念T けあって会員を増やそう は、今後引き続き声 表明をされた方は9 「木製ネー 「記念のC 会で をか 厶 す。 らの成長の糧としてきま 々が集まったのもそのこ 多くのボランティアが自 としてYMCAが活動を す。そして、この活動を る存在であることを願い とを表していると思いま した。記念会に多くの人 続けてきた証と思えま 今回の記念会が、国立

祝われてきた5月5日も 午の節句として古来より

制定され、端 児童福祉法が 年、この年は 間とされてい る。 1947 始まる一週間 どもの日から は児童福祉週

| の光さえ見出せない子ど 昨年明らかになった▼子 ったかに見える。が、 聞く▼69年が経ち、子ど もたちの生活は豊かにな 方でショックなデータが もたちであふれていたと

セントに達したという。 ケア事業でも喫緊の課題 いる。給食でかろうじて まり所得格差が広がって る「相対的貧困状態」、つ た69年前の貧困とは異な 食わずの生活を強いられ ひとり親家庭では50パー さに問われている。 支援ができるのか、今ま らにどのような関わりや 上げられた。私たちが彼 として、このことが取り **国YMCAのチャイルド** 的ダメージも深刻だ▼全 い子どもたちが6人に1 えず、進学もままならな 栄養を摂り、学用品も買 セントを超える。 へいる。 格差による 精神 食うや

東雲児童館

ました。

に何より腹が立った言葉

彼が自殺を考えたとき

度も逃げ出したいと思い

YMCA午餐会で「子どもたちに寄り添う ―い ってきた弁護士の坪井節子さんが4月11日、

いじめ、虐待、

非行。そんな子どもたちに向き合

ても、

人ぼっちにしな

えかねて母親が逃げ出す

わりに彼女が殴ら

なっていました。

だれがこの子を責めら

て」。本当に恥ずかしか

が来てシンナー吸ってる

一つ目が、「生まれて

す。

になると中学生の男

近くの公園にね

の子 | くなる。

| 道を自分で歩く。それが

人間の誇りということで

|くなる。

んだよ。母親は男と逃げしきてよかったね」。本気

一で自分に生きててほしい

一め。そんな問題を目の前

激増する虐待、いじ

それだけは信じ

ったけど、そう言うしか

れて、16歳でぼろぼろに

てほしいって願ってるか

いで一緒に考えてくれれ

れた。「寝ている私に

『起きろ』って言って殴

東京

じめ・虐待・非行の現場から―」と題して講演し

う言ってくれたんです。

「子どもの話をこんな

く。もちろん一度死のう 見つけ出して生きてい ば、子どもは自分の道を

りかかってくるんだよ。

なんでこんなになるまで れるかと思いましたよ。

なかったんです。彼女は

「この人、何言ってんだ

るわれて。だから私、 ちゃって、父親に暴力ふ

『シンナーはやめな』っ

と信じられるかどうか、

せん。でも、せめて出会

|にして、私は何もできま

と願ってくれる人がいる

それが子どもの生死を分 | った子どもの話を聞い

て言って、毎晩うち

と思った子がそんなに簡

る大人がいると思わなか に一生懸命に聞いてくれ

単に元気になるわけでは

ャンと割って、それを振 飲んでたビール瓶をガシ

り上げて向かってきたん

少年審判をやっていると なければならないのか。 子どもが放り出され続け

した。

ろう」という顔で見てま

ありませんが、うねりな

だよ」。

たらその私を見て彼はこ りませんでした。そうし とうなだれているしかあ

中学校でいじめにあい、 た。ようやく合格をした 有名中学校の3年生でし

彼の前でおろおろ

場所は大きな意味をもち

(高等学院

大山貴史)

に行くということもある

私が出会った少年は、

た人は一人もいなかった け。彼のそばに寄り添え でもないと言ってるだ

## 子どもに寄り添 う

### 坪井節子さんが語る ―いじめ・虐待・非行の現場から―

# 坪井 節子さん

1980年~弁護士。87年~「東京弁護士会 子どもの人権救済センター」相談員。 2004年に子どものシェルター「カリヨン 子どもセンター」設立。08年~社会福祉 法人カリヨン子どもセンタ

えたんです。

そしてこういうスタン

86年頃に私は、覚せい

むろしている "先輩" に

すようになり、公園でた 頃、彼女は家から逃げ出

勧められてシンナーを吸

て終りです。やっと決意

でしょう」。そう言われ

生懸命育てています。

ら、「あんたに関係ない

して彼女に言ったのは、

命に聞いている大人に見 めて子どもの話を一生懸

虐待・ 【事例】

非行

かった。小学5年生の

とですからやめましょう 醒剤は自分を傷つけるこ られました。「売春や覚

ね」なんて言おうものな

たんです。 今は40歳を越 困ったときは電話をくれ 覚えててくれて、本当に のですが、どこかで私を 思いをして生きていった に行き、その後も大変な

障とは

子どもの人権

ぼっちにしないこと。そじゃないからね」。一人

れが人権保障なんです。

三つ目、「でも、あな

して、4人の子どもを一

ちに出会って、人権

私はこうした子ど

たの人生はあなたが歩く

きに子どもたちは勇気を

してあげること。そのと | 人権を子どもたちに保障 たらできる。この三つの

んだよ」。どんなに小さ

何かということを根

底か とは

な子でも、誰かが代わり

|れる。子どもたちに教え

しもって、立ち上がってく

た。

に生きてあげることはで一られたこのことが、私の

も、誰もそれには気づか

幼稚園でも小学校で

られます。私はどうして

本当に苦しい思いをさせ

それから彼女は少年院

飯食べさせてるんだ。

けるときがあります。

一て、一緒におろおろし

二つ目、「一人ぼっち | て、生きててほしいと祈

り続けることぐらいだっ

いいかわからず追いつめ

なかったし相談もできな

私が、彼にとっては、初

立てずにおろおろしてる くれました。何の役にも

この言葉が私を救って

立ち上がっていくんで がらも、光の方を向いて

【講演より】

私が解決できるようなも す。あまりにも深刻で、 談は、想像を絶するよう な世界からのSOSで ンター」に寄せられる相 「子どもの人権救済セ ゃないんだよ。でも、毎 る?死にたかったんじ た。だから五分五分に賭 日地獄のように苦しかっ 50錠飲んだ気持ちがわか 書いてあった薬を、僕が 80錠飲めば死ねると

まされ、希望を与えられ ちの言葉に教えられ、励 たちの言葉を伝えたいと てきました。その子ども った何百人もの子どもた いじめ 気があるのなら、いじめ いいます。「死ぬのに勇 とをわかったような顔を 私たち大人は子どものこ よ。いじめに立ち向かえ 気なんかいらないんだ に立ち向かえ』だったと で、子どもたち。死ぬ勇 して、ああでもないこう ないから死ぬんだよ」。

自殺を図りました。

ることもわかりました。

なりました。父親が暴力

走族に入って、やくざに った。中学生の頃には暴

た16歳の少女の付添人に 剤取締法違反で逮捕され

大人には何にもできなく | をふるう人で、 暴力に耐

どものほうに変化が生じ スで向き合ったとき、子

のではなく、これまで何 けたんだよ」。

様

でも私は、ここで出会 かれていた『死なない は、文部省のカードに書

のが辛い子、精神疾患が 和感を持つ子が共に過ご 感を持つ子にとって、 りの人や親との関係に悩 す場を作るために『支援 回のテーマは「様々な違 山手センターを会場に講 とオープンスペースーi ある子など、様々な違和 んでいる子、学校に行く 者』ができること」。周 演会を開催しました。今 3月5日、東京YMCA by (リビー) の主催で 東京YMCA高等学院 共子さん、東京YMCA スクールナースの久能木 を作るための工夫やエピ 長の井口真さん。盛りだ 倉哲さん、高等学院学院 玉川聖学院の養護教諭・ ます。今回はそういう場 たが、今回は、聴き手・ くさんの内容となりまし 司会として、私が印象に 子さん、オープンスペー ソードを4人の方から伺 スーibyスタッフの小 高等学院保護者の山岸素 いました。パネラーは、

々な生きにくさをかかえた子どもの居場所

YMCAスタッフが語る 養護教諭、保護者、 、支援者、ができること

学校や家庭のほかに安心 して人と共に過ごせる居 残った話題をいくつか取 の椅子など、自分たちで います。生徒たちは、壁 いう場には、少し居場所能木さんは、「保健室と 感覚で、隠れ家的なスペ 地として、そこから教室 際にあるソファや角っこ 大事です。養護教諭の久 具の配置やレイアウトは 居場所を探し、そこを基 ースも必要だ」と話して ■空間作り 居場所を作る上で、

> 間作り、環境を整えてい ようです。このような空 くことが、場を作ってい くとき大事な部分の一つ 性の中で ■交わり、 続ける人がいた場合、そ ルの話を何回も繰り返し ビ番組に出ていたアイド 例えば、自分が見たテレ ッフが「その話、何回も れではありますが、スタ の受け止め方は人それぞ 聞いたよ~」と少し面白 れる場』におけるスタッ 小倉さんは話していま れていくところであると す。では 関係性が生ま フの役割とは何か-

ェなどと違うのは、 という場」ですが、 りました。オープンスペ じていることが話題とな スタッフとして、日々感 かくただ居ていいんだと ースーibyは、「とに いう、そこを保証しよう 次に、居場所に関わる よなと思ったりしながら と言えたり、やっぱり何 て変に映らないように少 も、気になったときには います。周囲の人たち しずつ調整しようとして して、そのことが目立っ い口調で声をかけるなど 「その話はやめようよ」 然学校に行けなくな さんが小学校のときに 山岸さんは、上の

関係を作れるといい ない、というのでは す。こうでなければ フが「調節・調整」 緒に過ごせるという感覚 | にとってもそれはさまざ とや存在を了承しあ をもてるように、スタッ も 東京YMCA高等学院で 小倉氏は言います。 いると井口さんは言 さまざまな人が集まる 相手の言ってい いろんな人たちが一 と いま るこ な あり、共に学校にいけな がある学校に進学したこ くなってしまった時期も まな負担のかかる事態で

と保護者の関係や、「母を大切にしており、本人 護教諭は本人だけでな

スを保てる環境を作って るのでなく、自分のペー きました。下のお子さん スピードに無理に合わせ | 者面談を重視しており、 校と相談を重ね、学校の しまったエピソードを紹 | ありました。

とで変化が生まれ、動き 話していました。 ありましたが、あえて寮一できたり、一息つけるよ 出すきっかけになったと 一ったり、どうにもいかな | ます。家庭の中で煮詰ま 徒にとっても一息付ける れは保護者だけでなく生 うな関係性があると、そ 外の場所でちょっと話を いとき、保護者も家庭以 ていく対象だと話してい もみんな含めて向き合っ 子どもだけでなく、家族 の井口さんもまた、保護 また、高等学院学院長

久野木さんからは、養 学院の実践集「虹色のヒ るだろうと思いました。 余裕が生まれることにな 講演会の詳細は、高等

歳になったころ、こんな ことを言ってくれまし 今は三つの柱があると思 | きません。 どんなに絶望 | 希望になっています。 ら考えさせられまし ってます。これが揺らぐ

て、そこから関係が生ま いる人同士の刺激があっ

いると話していまし 声をかけたり、調整し ねと感じられるように な、こういう人も面 く、こういうのもあり

になります。

からの視点 ■保護者·

って | なっているというお話が るような「パイプ役」に ついて、風通しをよくす 子密着」の煮詰まり感に 保護者とも話すこと | ます。ご希望の方には差 6)。高等学院まで。 し上げます。電話(03 ント」にまとめられてい 3202 - 032

ア

スリー

0

指

導

で

F

IJ

ムキ

ヤ

楽しむクラス「ドリーム 子でボール運動や水泳を 発達障がい児を対象に親

のできる社会を目指し、 そして運動を楽しむこと

チングプロによるワンポ

運動できる機会を持ち、

(がプレイを楽しんだ。

が 11

児

親

子

バ

スケ

ッ

F

・やテー

スを体

験

### 熊本地震、緊急支援募金 ご協力お願い

4月14日から熊本県で発生しているマグニチュード7.3を含む連 続地震では多くの方が犠牲になり、また避難生活を余儀なくされ ている方々が多数おられます。不安と悲しみの中にある方々に、 心よりお見舞い申しあげます。



益城町の体育館で (写真:横浜YMCA)

さて、マスコミでも度々報道さ れております「益城町総合体育 館」および「御船町スポーツセン ター」は、熊本YMCAが指定管 理者として運営している施設で、 現在1200人を超える方が避難して います。また県内に14カ所の拠点 を持つ熊本YMCAも被災してい る状況です。

YMCAでは全国各地からスタッフを派遣し、熊本YMCAと 協力して避難所の運営・物資支援などの緊急支援活動を行ってい ます。

東京YMCAでは全国のYMCAと協力し、緊急支援募金を開 始します。一日も早い安全の確保と復旧のために、皆様の尊いご 支援とご協力をお願いいたします。

### 【募金期間】2016年6月30日まで(予定) 【募金使途】

お預かりしました募金は、特段のお申し出がない場合、日本YM CA同盟を通じて以下の2つのために用いられます。

- 1. 被災地の復興支援全般
- 2. 熊本YMCA再建・運営支援
- \* 1 もしくは 2 に使途を限定ご希望の場合はその旨お申し出くだ さい。

### 【募金方法】

- ◆東京YMCAの各センターでは募金箱を設置しています。
- ◆お振り込みの場合は、

みずほ銀行 神田支店(店番号108)普通1123669 公益財団法人東京YMCA

\*振込時には、お名前の後に「クマモト」とお書き添え下さい。

### 【お問合せ】東京YMCA会員部

Tel.: 03-3615-5568 FAX.: 03-3615-5578

とずっと一緒にあったか

付き合ってたいね、

(高橋はゆみ作

ちゃんになっても、ずっ

になっても、ね、 おばあララ、 ね、 おじいちゃん

ただとてもうれしい。

ラ

メール:kaiin@tokyoymca.org

査で、全国のYMCAキ

日本YMCA同盟の調

いるキャンプ・ソングの

ね

廣田光司)

ンパーに最も好かれて



ク出場経験のあるアスリ

眷の陽気の中、15家族37

へが参加。 パラリンピッ

**ナャンプ」を実施した。** て、日帰りの「ドリーム

できたことで満足し、

尾の森わくわくビレッジ 族を対象に3月30日、高

肢体不自由児とその家

Α

持つこと、そのボールを 笑顔が溢れた。ボールを とにかく明るく楽しいア **軍いすバスケット、レー** ん引き込まれ、瞬く間に ホッチャを楽しんだ。 午後には車いすテニス、 **人リートの指導にどんど ψかった子どもたちも、** トの指導で、午前中は 朝は緊張気味で表情の (陸上競技専用の車 チェアスキーを、 嬉しそうであった。 んなでいただき、キャン

式会社と共催で月1回、 14年度より三菱商事株 - 日を満喫した。 東京YMCAは、

たりと、盛りだくさんの また野外炊さん場でホッ なゲーム大会をしたり、 口のおやつタイムを設け トドックや焼きマシュマ ブソングを歌ったり簡単 20 チャリティ

と優勝した市﨑俊一さん中村孝誠実行委員長(右)

はあったが遅咲きの桜を

眺めながら、

(会員部

ちも、楽しくチャレンジ の動きが難しい子どもた 持ちながら車いすを操作 見ていた保護者もとても 信さえつけているようだ った。また、その様子を することなど、1つ1つ 昼食は外の原っぱでみ 自 だったが、障がいの有無 や種類によらず、 児を対象としたキャンプ る。今回は、肢体不自由 クラス」を開催して 障 チ がい児等支援へ ヤ IJ テ イー ゴ ンター 引き続き三菱商事株式会 いきたいと思う。 ル フ 113

社と共に活動を推進して (山手コミュニティーセ 大会 人参加 体、個人から寄贈いた。 た。コース途中ではチャ リティーホールを設け 協力をいただいた。表彰 て、多くの参加者に募金 磨きをかけていただい 希望する方には一層腕に イントレッスンがあり、 に贈られた。 いた数々の賞品が入賞者 個人から寄贈いただ

で開催された。当日は朝 葉県成田市のレイクウッ いたものの、プレイが始 から本格的な雨が降って ド総成カントリークラブ まる頃には小降りにな 第26回チャリティーゴ 肌寒い曇り空の下で ご献品をいただいた皆 ださった皆様、ご寄付や プファンド、国際協力募 委員の方々に心より感謝 援に用いられる。参加く 校児支援、フレンドシッ は、障がい児支援、不登 大会の益金約46万円 東日本大震災復興支 準備に当たった実行

ルフ大会が4月14日、

小松康広)

館」と呼んだことはない。広が

活動拠点である。でも、 代町の「本館」とは別に設けた ここで言う「ブランチ」 東京YMCAが、神田美土

4

بح

ある。開設構想では、「本部」

の名を長く記憶したい。 195 の輪郭」を広げた。この東京Y める。 の「ブランチ事業委員会」が決 の指示で動く「出先機関」では ブまで、 拠点」であ 全年齢層に召 なくて、活 MCA最初の は個性を発 「地元選出」 館内での学習からキャン 幼児から高齢者に至る 押して、 「 YMCA のブランチ事業委員 及ぶ総合的な「活動 製方針も展開も現地 の「事業委員会」 た。したがって、

> 運営の合意形成機能を一段と強 なって1964年春、 ブランチ

めた「大東京プラン」が実現

チ主事補齊藤實、同第二代主任 商店役員西田正三、江東ブラン 本茂三郎。前列右から、清水井 **島守信、東京YMCA総主事木** 

主事吉岡一。ブランチが複数と

表に出る場となった。 域に潜在するリーダーシップが 個性的な活 る東京の各地域にふさわしく**、** 東京YMG 小さなYMCA」である。地 動展開を期待した

ンチは、 CA江東ブランチ」である。今 石島町に生まれた。 「東京YM 1 950年暮に江東区 しAのはじめのブラ

日の「江東センター」の前身で 田正三、石田粂光、岡田實。そ 院長河田茂、石川歯車㈱役員中 背に撮影した。後列右から、 2月6日に江東ブランチ会館を の初代委員の集合写真はない。 事会は、初代江東ブランチ委員 商店役員畔上忠七、賛育会病院 所緑星教会牧師岡田實、清水井 ここに掲げた写真は1953年 に次の人びとを挙げた。 中島守 **之輔、林新之助、畔上忠七、西** 

資料室の窓から(94) ブランチ委員のはじめ 本会元副総主事 齊藤 實

シリーズ

東京YMCA理

## ち続けます。 どもの感性に拍手を送り 喜びを直感的に感じる子 プの感動を歌に乗せて持 たいと思います 緒にいられること」 すべての人を一つに ーチャル・リアリテ 「あなたと の

まっすぐに伝えたい。

ったかいもの持ってる

ろんな偶然が重なって、

ここにこうしてあなたと

緒にいられることが

のど真ん中に、

確かにあ

「うまく言えそうにも

選んで運営した時期もあった。

し、各拠点はそれぞれにブラン

チ総会を開き、ブランチ理事を

# 緒に いら

取り囲まれています。 実」のことですが、今私ィ(VR)は「仮想現 葉を聞きました。 子ども が家に帰ってきた時に親 たちは多くの仮想現実に 「スマホーム」という言 いなくてもスマホが 今私 ち」という本の中で「人 肯定感を育てるのは生身 間の孤独をいやし、自己 トに奪われる子どもた る関わりだと言われてい の人間同士の温もりのあ を肌で感じた子どもたち す。今年の夏もYMCA はキャンプが大好きで はさまざまな実体験の機 会を用意しています。

子どもたちはキャン れ る喜び してください の清川輝基さんは「ネッ るとか。なんとも恐ろし 中の鬼が怒るアプリもあ まない子どもにスマホの るというのです。泣きや い世界ではないでしょう 「お帰り」と迎えてくれ 元NHKアナウンサー 言っています。 "人体実 と、人間になれない子ど を動かして様々な実体験 がちりばめられていま もが続出する危険が大き をする機会がなくなる ち自身が取るのです。 験の失敗の責任は、親 ・タブレット三昧で、体 仮想ではない「実体験」 い。子どもたちは壮大な 。「実体験」の大切さ 、体実験の中にいる」と YMCAキャンプには 大人ではなく子どもた